

商品・工法名称	容器に収納しない除染廃棄物の飛散・流出防止（１）
商品・工法の分類	□瓦礫処理、■除染作業、■除染仮置き、□復旧・復興、□その他
商品・工法概要	水分を含む除染廃棄物を容器に収納しないで仮置きを行う場合の汚水流出防止工として、高吸水膨潤性繊維複合不織布「ボランシール600」と遮水シートの下面に保護層として使用される保護マット「ボランス965RHB」の提案。
商品規格・概略図等	<p>高吸水膨潤性繊維複合不織布。「ボランシール600」はセシウムを含む汚水を吸着する性能を有している。また不織布と膨潤性繊維を一体結合させた製品であることから保護マットとしても使用可能である。</p>
使用・施工条件 適応場所など	遮水シート、保護マットとも汚水がシートの外へ漏れないように廃棄物を設置する範囲よりも広く敷設する。シート類は廃棄物中の鋭角な部分や施工重機などに損傷を受けないように注意して施工を行う。
その他必要資材	「ボランシール600」は製品幅 2.00mで長さが 50m の製品で、現場で切断して使用する。ラップ幅は 10cm 以上確保し、ラップを確実に確保するときは現場溶着も可能。端部押さえの土のう等が必要。
使用・施工上の 留意点	廃棄物の仮置き時に「ボランシール600」が破損したり、ずれないように注意して仮置きする。また汚水の排水溝、汚水受けなどの設備を確保し、保管場所に傾斜をつけるなどの配慮が必要である。
維持管理	
経済性	設置、撤去が容易であり工費の削減が図れる。
参考文献	環境省がトライル 4-10
問合せ先	東洋紡績株式会社 スパンボンド事業部 石川、奥村 東京都品川区東五反田 2-10-2 東五反田スクエア 電話 03-6422-4858 FAX 03-6422-4838 yuji_okumura@toyobo.jp http://www.toyobo.co.jp